

検査証

当製品は弊社の厳重なる検査に合格したことを証します。

品管

検査

COMET

ZS-25Ⅱ ヘッド

取扱説明書

●長年ご使用のストロボ機器の点検をぜひ！

愛情点検



こんな症状はありませんか

- スイッチを入れても所定の時間で充電しない
- 通電中に異音、異臭、あるいは発煙する
- ヒューズがすぐ切れる
- ストロボ電源部やヘッドに触るとビリビリと電気を感ずる
- その他の異常や故障があるとき

このような症状のときは直ちに使用を中止してACプラグをコンセントから抜いて、当社営業所または販売店にご相談ください。

●ストロボ電源部、ヘッドは内部に高電圧を蓄える機器です。誤った操作、または異常を無視して使用すると、使用する人々への危害、または物的損害を与えることが予測されます。

取扱説明書の操作方法に従い、「警告」「注意」などを守って安全にお使いください。

●上記のような症状がなくても1年に1～2回は点検を受けられるようおすすめします。

アフターサービスについてのご相談は

COMET®

コメット株式会社

| | | | |
|-------------------|----------------------------|-------------------|-------------------|
| 本社 | 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-4-6 | TEL.(03)3264-8621 | FAX.(03)3264-6385 |
| 第二営業部 | 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-4-6 | TEL.(03)3264-8625 | FAX.(03)3264-8628 |
| 仙台営業所 | 〒981-8003 仙台市泉区南光台4-29-25 | TEL.(022)727-6521 | FAX.(022)727-6523 |
| 東京営業所 | 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-11 | TEL.(03)5644-7911 | FAX.(03)5644-7912 |
| 東京営業所 ストロボクリニック課 | 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-11 | TEL.(03)5644-7913 | FAX.(03)5644-7914 |
| 名古屋営業所 | 〒464-0075 名古屋市中区千種区内山3-1-1 | TEL.(052)735-9077 | FAX.(052)735-9088 |
| 名古屋営業所 ストロボクリニック課 | 〒464-0075 名古屋市中区千種区内山3-1-1 | TEL.(052)735-9077 | FAX.(052)735-9088 |
| 大阪営業所 | 〒550-0015 大阪市西区南堀江2-9-22 | TEL.(06)6536-0671 | FAX.(06)6536-4020 |
| 大阪営業所 ストロボクリニック課 | 〒550-0015 大阪市西区南堀江2-9-22 | TEL.(06)6536-0671 | FAX.(06)6536-4020 |
| 福岡営業所 | 〒812-0042 福岡市博多区豊2-1-4 | TEL.(092)411-1202 | FAX.(092)411-1209 |
| 福岡営業所 ストロボクリニック課 | 〒812-0042 福岡市博多区豊2-1-4 | TEL.(092)411-1202 | FAX.(092)411-1209 |
| 建築設計事務所 | 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-4-6 | TEL.(03)3264-8623 | FAX.(03)3264-9906 |
| 海外事業部 | 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-4-6 | TEL.(03)3264-8622 | FAX.(03)3264-6385 |

URL <http://www.comet-net.co.jp> E-mail mail@comet-net.co.jp

1206-0010A-1

■ご使用の前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、この機器を使う人への危害、または物的損害を未然に防止するための注意です。

■注意事項は危害や損害の大きさと切迫の度合いを明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。

いずれも機器を安全にお使いいただくために重要な内容ですので、必ず守ってください。

危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の意味



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図は感電注意）を示しています。



⊘記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図は分解禁止）を示しています。



●記号は、具体的な指示内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図はプラグをコンセントから抜いてください）を示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

警告



- 水に濡れる場所や湿度の高い場所での使用、また手足が濡れた状態や素足での操作はしないでください。

漏電による感電の恐れがあります。



- 使用中のヘッドに水滴などがかからないようにしてください。

使用中のヘッドはキセノン管、モデリングランプが高温になっています。水滴などがかかるとガラスが破裂する恐れがあり、大変危険です。取扱いには十分注意をしてください。



- ヘッドコードプラグは電源部の出力コネクタに確実に差し込んでください。また締め付けリングのあるタイプは差し込み後、リングを回転し締めつけてください。

プラグの接続が不確実な場合、スパークにより発火の恐れがあります。



- ヘッドは発光時、高温の熱を発生します。人体に向けて近い位置で発光させたり、可燃物に向けての使用は絶対にしないでください。

火傷や火災の恐れがあります。



- 揮発性のガソリン、シンナー、可燃性ガスなどを使用している場所や、大量の粉塵が舞っている室内などでは絶対に使用しないでください。

爆発、火災、火傷の恐れがあります。



- ACコードプラグやヘッドコードプラグを着脱する時は必ず電源部のメインスイッチ、モデリングランプスイッチを切ってください。

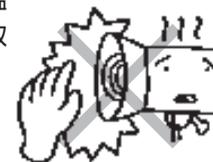
急激に大電流が流れ、ショートによる火傷、発火の恐れがあります。

注意



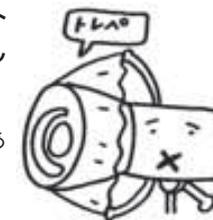
- 使用中や使用直後のヘッドは、かなりの高温になっています。十分温度が下がってから取り扱ってください。

火傷の恐れがあります。



- ヘッドを使用中は、紙や布または樹脂系のシートなど可燃物を近づけたり、覆っての使用はしないでください。

使用中はかなりの高温となり発火、火災の恐れがあります。



- ヒューズやモデリングランプは指定の定格品を使用してください。

定格品以外の使用は発火、火災の原因となります。



- 落としたり衝撃が加わったときは、直ちに使用を中止し、弊社、またはご購入店で点検を受けてください。

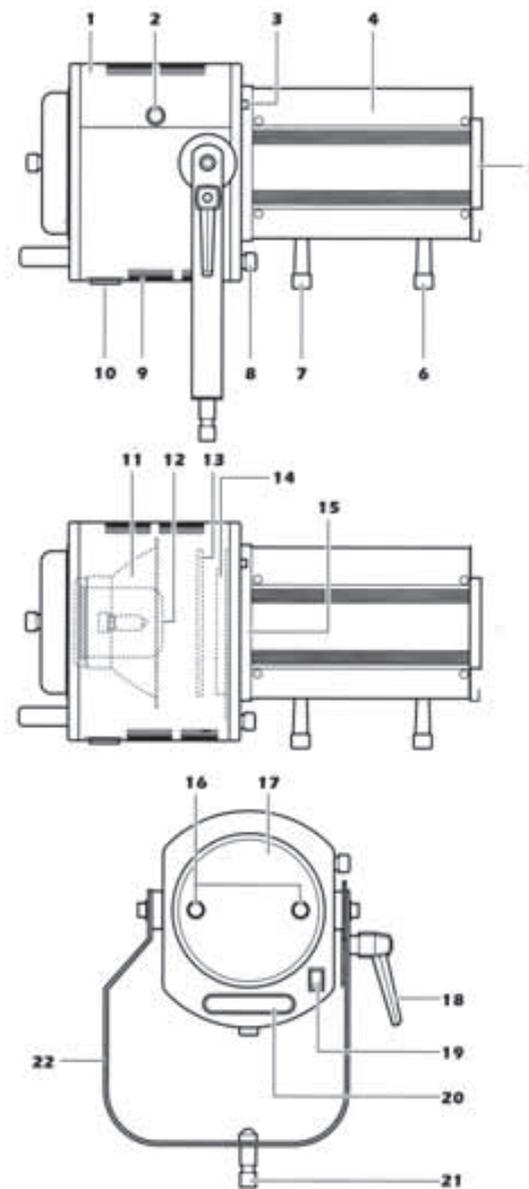
外観的な変形がなくても内部の電子部品などの損傷で、感電や漏電の恐れがあります。コードの被覆損傷のときも同様に点検を受けてください。



1 使用上のご注意とお願い

- マウントホルダーなどの交換の際は、ランプハウス内部の温度が高温になっていますので十分にご注意ください。
 - 防熱フィルターは特に高温になっていますのでマウント交換の際などには絶対に手をふれないようご注意ください。
 - 防熱フィルターが万一破損したときは、直ちに使用を中止してください。そのまま使用すると、カットやレンズのコーティングが焼ける恐れがあります。
 - ポジフィルムなどは本機では使用できません。熱により変色、変形を起こします。
 - 使用中の操作はできるだけ静かに行ってください。ショックでモデリングランプが切れることがあります。
 - スタンドでご使用になるときは十分に強度のあるものをお選びください。
- 【推奨品】ヘビーデューティースタンドS/L、ハイスタンド大/小
- 本機を吊してのご使用のときは、取り付けアームを上回転してご使用ください。

2 各部の名称とはたらき



| 名 称 | |
|-----|------------------|
| 1 | ランプハウスカバー |
| 2 | ランプハウスカバー固定ノブ |
| 3 | レンズユニットリリースボタン |
| 4 | レンズユニット |
| 5 | フィルターホルダー |
| 6 | フォーカシングノブ |
| 7 | ズーミングノブ |
| 8 | マウントホルダー回転ノブ |
| 9 | フィンガード(クーリングファン) |
| 10 | 入力コネクター |
| 11 | リフレクター |
| 12 | 放電管ユニット |
| 13 | 防熱フィルター |
| 14 | マウントホルダー取付枠 |
| 15 | レンズユニットマウントホルダー |
| 16 | リアカバー固定ネジ |
| 17 | リアカバー |
| 18 | 角度調節ハンドル |
| 19 | モデリングランプスイッチ |
| 20 | 取手 |
| 21 | ダボ(17φ) |
| 22 | 取り付けアーム |

3 レンズユニットのセットアップ

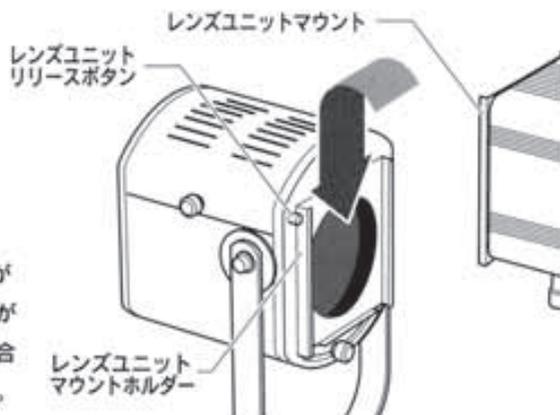
■ 本体にレンズユニットを取り付けてください。

1. ズームスポット本体をスタンドにセットし、角度調節ハンドルを締めて固定します。
2. レンズユニットマウント部を、本体のマウントホルダーに合わせ、レンズユニットリリースボタンを押しながらスライドしてホルダーの下部まで挿入してください。

●パンタ吊りで使用するときも、レンズユニットのセットはいったんスタンドで行うと簡単にセットできます。

【ご注意】

●レンズはマルチコーティングが施されていますので、指紋などが付くと拭いてもとれなくなる場合がありますのでご注意ください。



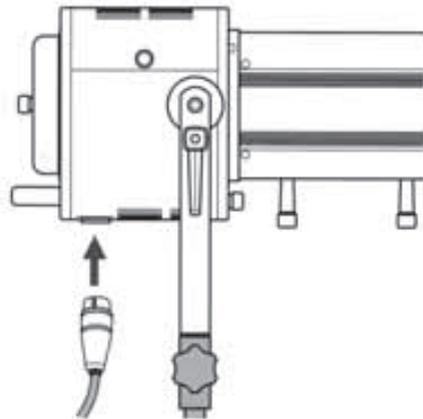
4 操作手順

■ 1. ヘッドコードを接続してください。

本体下部の入力コネクタにヘッドコードを接続し、ロックリングを締めてください。もう一方のコネクタは電源部の出力コネクタに差し込んでください。

【ご注意】

●使用できる電源部はC Xタイプで出力は必ず2500Ws以下で使用してください。
●コネクタを確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、発光時に流れる大電流によりコネクタがショートし、発火の恐れがあります。また、コネクタを着脱するときは電源部のメインスイッチ (MAIN) を必ず「OFF」にしてください。



■ 2. 電源部のメインスイッチを「ON」にしてください。

メインスイッチ (MAIN) を「ON」にします。

ズームスポット本体内部のクーリングファンが回転します。モデリングランプスイッチ (MODEL) が「ON」のときはモデリングランプが点灯します。

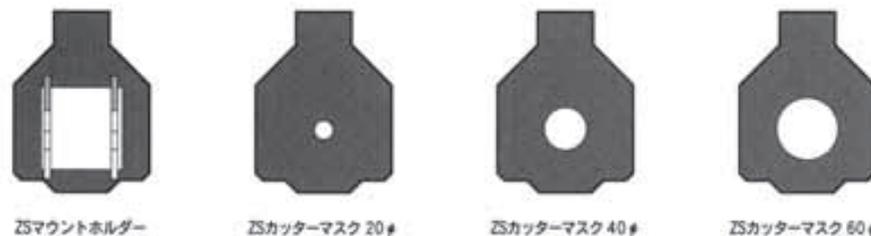
●電源部の取り扱いについては、ご使用になる電源部の「取扱説明書」に従ってください。

5 アクセサリーのセット

■ ご使用になる目的に合わせて投影アクセサリーを選んで下さい。

1. マウントホルダー : カット (別売) など絵柄を投影するときはガラスマウントにはさんで使用します。
2. カッターマスク : 円形を投影するときに使用します。
(20φ、40φ、60φが付属しています)

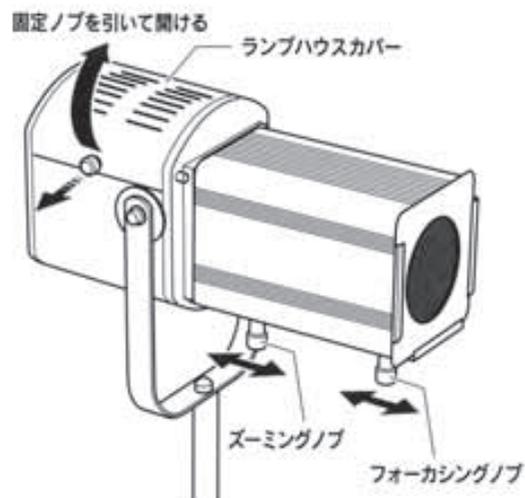
●カッターマスクを使用せずに投影すると、きれいな円形にならないことがあります。



5 アクセサリーのセット

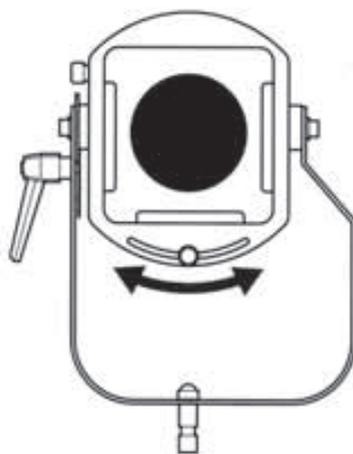
■ 本体のランプハウスカバーを開け、投影アクセサリーをマウントホルダー取付枠にセットしてカバーを開けてください。

レンズユニット下部のズーミングノブとフォーカシングノブをゆるめて動かし、投影されている像の大きさとフォーカスを合わせます。決まったらノブを締めて固定します。



■ 投影されている像はマウントホルダーの回転ノブをゆるめ、左右に各30度回転して補正することができます。

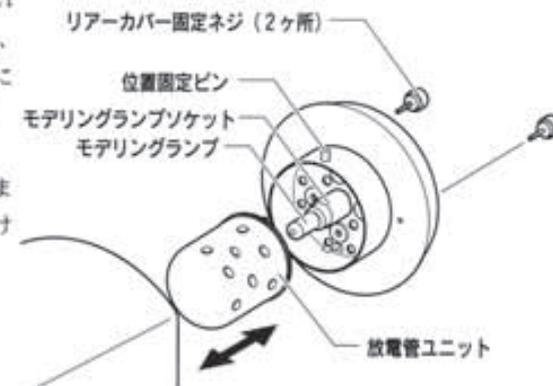
● 露光量は構図が決まってからフラッシュメーターで測定しながらストロボの出力を調整します。
カットを撮影しているときは明るい部分を測定します。



6 放電管ユニットとモデリングランプの交換

■ 切れたランプを交換してください。

1. 使用中のランプ切れによる交換の場合、まず本機のモデリングランプスイッチ (MODEL) のみを「OFF」にし、クーリングファンを回して本体内部の冷却をします。
2. 使用している電源部のメインスイッチを「OFF」にし、ヘッドコードを抜き取ってからヘッドのリアカバー固定ネジをはずしヘッド部を引き出します。
3. 放電管ユニットが十分に冷めていることを確認してから抜き取り、同様にモデリングランプも十分に冷めていることを確認してから交換します。
4. モデリングランプの交換が済みましたら放電管ユニットを取り付けて本体にセットしてください。



【ご注意】

- モデリングランプを取り付けるときはヘッドコードを電源部から必ず抜いてください。
- リフレクターの反射面に指紋などを付けないようご注意ください。
- モデリングランプは直接指で触らず、包装のビニール袋で覆って取り付けてください。指紋やよごれが付いたときは、アルコールなどで拭き取ってください。
- 交換用のモデリングランプは100V-250Wです。

7 保証とアフターサービス

■保証書と保証期間

添付された保証書に「販売店名・ご購入日」など、所定事項の記載もれがないかをご確認のうえ大切に保存してください。なお、保証期間はご購入日から一年間です。

本製品に、純正部品・純正アクセサリ以外のものを使用することによって生じた故障・事故、および取扱説明書で明記した注意・禁止された事項をお守りにならずに生じた故障・事故については一切の責任を負いかねます。

また、消耗品類は保証の対象となりません。詳しくは保証書の保証規定をご参照ください。

■保証期間終了後の修理

保証期間後でもご要望により有償で修理いたします。引き続き安心してご使用いただけます。

■アフターサービス

すべてのコメント製品は、厳重に調整・検査して出荷されていますが、万一故障になったときはご購入店または弊社営業所へご連絡ください。

■修理・点検へお出しになる際のご注意

修理・点検にお出しになる際は、電源部・ご使用中のすべてのヘッド・ヘッドコード・ACコード・シンクロコードをセットにしてご依頼ください。迅速なアフターサービスをさせていただきます。

保証期間中のものは必ず保証書を添付してください。保証期間外の場合は保証書に記載されている製品名・型式・ご購入年月日をお知らせください。

また、修理にお出しになる前にACプラグが抜けてないか、ヒューズ、ブレーカーが切れていないかをお調べください。

■修理・点検後のご注意

修理伝票は修理完了品に添付してあります。

修理内容が明記されておりますので、修理品をお受け取りになる際に確認してください。

また、修理伝票は次回の修理に必要となる場合がありますので大切に保存してください。

8 仕様

| 品名 | ズームスポット25II |
|----------|------------------------|
| 型式 | ZS-25-IIH |
| 最大入力 | 2500Ws |
| モデルランプ | ハロゲンランプ AC100V-250W |
| クーリングファン | 内蔵 |
| ヘッドコード | CAXタイプ コード長さ=5m |
| 集光方式 | 特殊リフレクター |
| 内部ティューザー | フロストガラスグローブ |
| 防熱フィルター | 熱線吸収ガラス |
| マウントホルダー | 回転機構付き(左右各30度) |
| 寸法 | 180(w)×225(h)×221(d)mm |
| 重量 | 4.8kg |

| 品名 | ズームレンズZS-25II |
|-------|---------------------------------|
| 型式 | ZS-25II-LE |
| 投影レンズ | マルチコーティング2枚構成 |
| 焦点距離 | 100mm~150mm |
| 焦点調節法 | ズームレンズ/フォーカスレンズ独立摺動方式 |
| 寸法 | 140(w)×154(h)×246(d)mm(ノブネジ含まず) |
| 重量 | 1.8kg |

付属品

- ZSマウントホルダー
 - ZSカッターマスク(20φ、40φ、60φ)
 - ハロゲンランプ(AC100V-250W)
 - 取扱説明書
 - 保証書
 - ご愛用者登録カード
- オプション(別売)
- OPSガラスマウント
 - OPSカラーフィルター12色セット
 - OPSカットセットI(20種)、II(25種)、III(20種)、IV(20種)

● 本仕様は改良のため予告なく変更することがあります、あらかじめご了承ください。
なお、この仕様は2012年6月現在のものです。